

市議員

ひろせ公代

きみよ

市議員

若林信一

しんいち



くらし守り、福祉・教育の充実を!  
この願い日本共産党へ

くらし・福祉対策責任者

わたなべ真千

ま  
ち

前市議員

ささい喜世子

きよこ



いつでも、どこでも「市民が主人公」つらぬく

# 日本共産党の躍進こそ 願い実現する確かな力

## この4年間の日本共産党の質問 くらし、福祉、教育、まちづくり

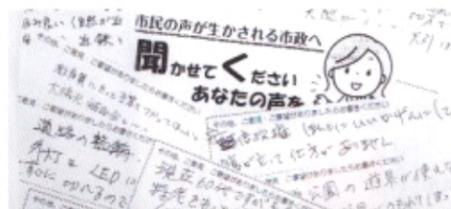
- 子ども医療費助成の充実
- 待機児解消と子育て支援の充実
- (仮称)子ども未来館について
- 普通教室へのエアコン設置
- 30人学級の実現
- 中学生のチャレンジテストについて
- 中学校の全員給食実現
- 市民健診の無料化と、がん検診の充実
- 国民健康保険・介護保険の負担軽減について
- 生活困窮者の支援について
- 生活保護の住宅扶助費削減について
- 後期高齢者医療制度について
- 在宅高齢者移送サービス事業について
- 若者の雇用・起業支援について
- 住宅リフォーム助成制度の創設
- マイナンバー制度について
- 駅のホーム柵設置など安全対策
- 防災対策
- 水道料金の値下げ
- 自然エネルギー社会の構築

など、150項目を超える一般質問

## 党議員団、「市民アンケート」実施

党議員団は、ご意見やご要望をうかがう市民アンケートに取り組んでいます。切実なご要望が12月末現在で約1000通、次々と返信されています。

党議員団が実施した「市民アンケート」より



## 要望もとに、毎議会欠かさず質問

党議員団は、毎議会必ず全員が一般質問を行い、市の姿勢を問い続けています。また、市民要望実現のため「市民と議会のかけ橋」としてがんばっています。



## 請願の採択も全力

日本共産党は意見書や市民から議会に届けられる請願の紹介議員となり、その採択に向け、全力を尽くしています。

請願に対する各党派の態度 ○採択 ×不採択

請願項目	共産	自民	公明	維新	市民ク	無所属
小・中学校全教室にエアコン設置を求める請願 (H26.9月議会)	○	×	×	×	×	×
介護保険料に関する請願 (H27.3月議会) ※低所得者の負担軽減	○	×	×	×	×	×
義務教育無償化をめざし、小学校給食費の無料化と中学校給食の全員給食を求める請願 (H28.6月議会)	○	×	×	×	×	×



みなさんと力をあわせ

## 粘りづよい運動で実現

### 子ども医療費助成が中学校卒業まで拡充

子ども医療費助成の拡充を求め、1万筆を超える請願が提出されました。しかし、他党派のすべての議員が「財源確保がされていない」「時期尚早」などを理由に反対しました。日本共産党は、この請願を採択するよう強く求めてきました。その後もねばり強い運動を背景に、28年度から中学校卒業まで助成がされるようになりました。

### 小・中学校の全教室にエアコンの設置が決まる

日本共産党議員団は「エアコン設置」を求めてきました。同時に、議会へも繰り返し請願が届けられてきました。日本共産党以外の議員は請願を「耐震化が優先で今は困難」と不採択にしてきました。しかし、29年度から3年かけてエアコンの設置が実現しました。市民のみなさんと日本共産党が力を合わせた結果です。

### 近鉄阿倍野橋駅にホーム柵の設置が決まる

日本共産党が毎年行っている近鉄との懇談が実を結び、転落防止の「可動式ホーム柵」の設置が決まりました。



## 市政動かす確かな力！ その日本共産党を大きく

議会に送っていただき24年になります。その中で、市民要望の実現では、様々な困難があっても、子ども医療費の助成を拡充してきたことや普通教室へのエアコン設置など日本共産党議員団の質問により市政を大きく動かしてきたと感じています。

また清潔・公正な市政運営を心がけるとともに、貧困や格差拡大など、地方政治にかかわる国政問題を積極的にとりあげ、市の姿勢を問い続けてきました。こんな活動を不断に続けているのが日本共産党議員団です。



市会議員  
嶋田たかし

## 日本共産党に期待します

くらしを破壊し、医療介護を金儲けの手段にするTPP、若者を戦場に送り兵器産業が潤う戦争法、そして日本がアメリカの属国であることの象徴、沖縄辺野古。安倍政権の暴走を止めることができるのは日本共産党しかありません。共産党の躍進を期待しております。

羽曳野医療生協コープ診療所所長 中村 三千人

高い国民健康保険料の引き下げや業者婦人の働き分を認めない所得税法56条の撤廃、経済効果抜群で町が元気になる住宅リフォーム助成制度の実施、住民や中小零細業者に重い負担の消費税増税反対など業者の願いを議会に取り上げ、頑張ってくれる共産党に期待します。

羽曳野民主商工会会長 松原 龍夫

中学校の全員給食や小学校の給食費無料化、普通教室の早期エアコン設置は子育て世代の切実な願いです。請願署名の提出の際に紹介議員になってもらえるのは、日本共産党の議員さんだけです。市民の困難や要求に沿って活動している共産党議員団に期待します。

新日本婦人の会羽曳野支部支部長 砂川 喜久子

# 年金カット カジノ TPP

## 多数の声ふみつけ、悪法次々！

### 自民・公明・維新 に退場の審判を

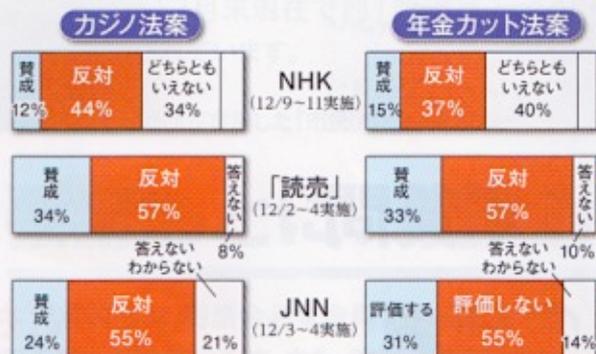
**年金カット** 際限のない年金削減の新たなルールを持ち込む

**カジノ解禁** 刑法で禁じられた賭博を解禁し、新たなギャンブル依存を生み出す

**TPP** 多国籍企業の利益のために、日本の経済・食料主権が脅かされる

安倍自公政権と維新により、悪法が次々と強行されています。世論調査(右図)の結果を見ても、反対が賛成を大きく上回っています。国民の多数の声を踏みにじる自民・公明・維新は退場しかありません。

#### ■世論調査では…



しんぶん赤旗日刊紙 2016年12月16日付

## 政治を変え、命を守る 日本共産党

### 南スーダン「駆けつけ警護」



しんぶん赤旗日曜版 2016年12月18日付

南スーダンは内戦状態が続いています。平和維持活動のための他国部隊やNGO職員が攻撃された際に、自衛隊も武器を持って応戦することになるのが「駆けつけ警護」です。これは憲法違反の武力行使です。

### 墜落のオスプレイ、飛行再開



しんぶん赤旗日曜版 2016年12月18日付

12月13日にオスプレイが名護沖に墜落。事故からわずか6日、原因究明もないまま米軍と日本政府は、沖縄県民の怒りの中、オスプレイの飛行を再開しました。言語道断です。

## 市民と野党の共闘で政治を変えましょう！

TPP、年金カット、カジノ、高齢者医療・介護など、命とくらし・営業の土台が、安倍自公政権と維新の暴走によって壊されようとしています。

同時に、南スーダンへの「駆けつけ警護」や沖縄のオスプレイ飛行再開など安倍政権の立憲主義破壊の政治により、国民との矛盾はかつてなく広がっています。市民と野党の共闘の前進、日本共産党の躍進で、国政でも地方政治でも、みなさんと力を合わせ、要望実現にがんばります。

